

第92回 三菱地所総合防災訓練を実施

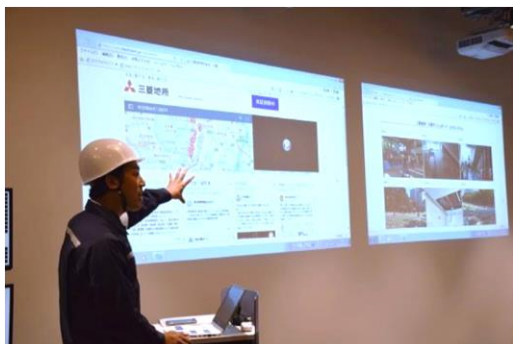
スマホを使って丸の内エリアの帰宅困難者受入施設の混雑状況を把握する仕組みを導入
ゲリラ豪雨対策として運搬ロボットを用いた土のう運搬訓練などを実施

三菱地所株式会社は、本日早朝より、東京・丸の内エリアを中心に、三菱地所グループ社員約1,250名及び関係先が参加する総合防災訓練を実施しました。本訓練は、三菱合資会社地所部が1923年（大正12年）の関東大震災時に、同年に竣工した旧丸ビルを中心に救護活動を行ったことを契機としており、今年で92回目（1926年（大正15年）より実施）を迎えます。

丸の内エリアでは、保有する約30棟のビルで東日本大震災クラスの地震発生を想定し、非常災害体制の発令により、全社員が災害対策要員として初動対応や安否確認、情報収集、資機材作動習熟訓練等を実施しました。

当社は丸の内エリアにおいて、丸ビルや新丸ビルなど現在16棟の建物で千代田区と帰宅困難者受入施設の協定を締結済ですが、災害時には、各施設における帰宅困難者及び仮救護所の状況や、施設の被災状況を適切に把握することが重要です。本年度は、災害時に必要な情報をワンストップで表示する「災害ダッシュボード」を使い、社員がスマートフォンで撮影した施設の帰宅困難者や被災状況等のライブ映像を災害対策本部他に配信して、現場の状況をリアルタイムで把握することで人員配置や物資移動を最適化し、災害対応の高度化を目指します。

また、近年増加傾向にあるゲリラ豪雨への対策としてフランスのロボットメーカーEffidence社の運搬ロボット「EffiBOT」を用いた土のう運搬訓練及び止水板組み立て訓練を行いました。同ロボットは人に付いて走る追尾運転機能を有し、最大積載重量150kgという人の手では運べない量の土のうを一度に運ぶことが出来るため、これまでよりも迅速に土のうを設置することが期待できます。



「災害ダッシュボード」を用いた情報収集訓練の様子



運搬ロボットを用いた土のう運搬訓練の様子

当社では、平素より独自の災害対策要綱を策定し、建物等の耐震化等の各種災害予防策のほか、非常用資機材の配備、食糧備蓄及び災害発生時の非常災害体制の編成など、大地震等の災害への対策を講じています。当社は、今後も千代田区・所轄消防署や各ビルのテナント企業の皆様の協力のもと、非常時にも十分な体制が構築できる安全・安心な街づくりを目指します。

<2018年度の主な総合防災訓練内容>

① 災害時医療連携訓練（7:45～）

千代田区医師会と連携し、災害時医療連携訓練を実施。地域の医師と連携し、仮救護所の設置、処置優先度を定めるトリアージ、応急救護といった災害時の医療連携の流れを確認しました。



医療連携訓練の様子



医療連携訓練の様子

② 「災害ダッシュボード」のライブカメラを使った、帰宅困難者受け入れや施設被災状況等情報収集訓練（7:45～）

「災害ダッシュボード」のライブカメラ機能を使い、社員がスマートフォンで撮影した施設の帰宅困難者受け入れや被災状況等のライブ映像を当社災害対策本部他に配信し、災害時に適切な情報収集を行う仕組みを試験的に導入しました。



情報収集訓練の様子



情報収集訓練の様子

③ 運搬ロボットを用いた土のう運搬訓練・止水板作動習熟訓練（8:50～）

近年増加傾向にあるゲリラ豪雨への対策としてフランスのロボットメーカーEffidence社の運搬ロボット「EffiBOT」を用いた土のう運搬訓練とオフィスビルへの水の流入を防ぐ止水板組み立て訓練を行いました。



運搬ロボットによる土のう運搬の様子



止水板作動習熟訓練の様子

④ ビル総合防災訓練 (9:50～)

東京消防庁丸の内消防署および丸の内消防団と連携し、大規模な消防訓練を実施。新丸ビルにおいて、はしご車を活用した救助訓練や負傷者搬送救護訓練、一斉放水を含む一連の消防演習を実施しました。



放水訓練の様子



負傷者搬送訓練の様子

<参考>

東京・丸の内エリアには年間約 210 万人※の訪日旅行客が訪れており、安心・安全に滞在頂くため、災害時の外国人対応が急務となっています。今般、日本政府観光局 (Japan National Tourism Organization、以下 JNTO) の委託を受け、当社が運営する観光案内所「JNTO TIC (以下 TIC、新東京ビルに所在)」においては、**新たな非常食としてハラル認証取得のアルファ米非常食備蓄を開始しました。**

※調査会社 (株)三菱総合研究所(データ提供元:(株)ドコモ・インサイトマーケティング、(株)ナイトレイ)。2017年1月～12月の調査結果。



長期保存食アルファ米

【※認証機関 NPO 法人日本アジアハラル協会】



裏面記載のハラル認証マーク

以上